

令和8年度コネクテッドセンターちば募集テーマ一覧

別添

	テーマ名		テーマ詳細	担当部署	担当部署連絡先
1	社会保障費縮減に向けたフレイル予防の拡充	現状	千葉市の総人口は令和8（2026）年3月末時点で約98万7千人である。このうち65歳以上の高齢者人口は25万9千人、高齢化率は26.3%となっている。今後も高齢化の進行が見込まれている状況にある。	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課	043-245-5169
		課題	令和22（2040）年には高齢者人口が31万1千人、高齢化率が33.2%まで上昇する見込みである。これに伴い、医療や介護等の支援を必要とする人の増加が懸念される。介護予防や健康維持に向けた早期対応が重要な課題となっている。		
		募集	健康な状態と要介護状態の間である「フレイル（虚弱）」の予防を推進するために、低栄養を防ぐための測定や栄養指導、フレイル予防プログラムの提供及び交流イベントの開催等について、提案を募集する。		
2	先端技術を活用した「電話de詐欺（特殊詐欺）」対策	現状	千葉市の電話de詐欺の被害状況は、令和7年は166件発生し、被害額は11億円を上回っており、極めて深刻な状況である。	市民局 市民自治推進部 地域安全課	043-245-5264
		課題	電話de詐欺（特殊詐欺）の手口は巧妙化・多様化しており、千葉市内においても深刻な被害が発生している。また、従来の広報啓発のみでは、防犯情報に無関心な層への効果的なアプローチや、市民の行動変容につなげることが困難であることが課題となっている。		
		募集	AI等を活用した特殊詐欺の予兆検知システム、市民の行動変容を促す新たな啓発手法、防犯情報に無関心な層に届く情報発信・注意喚起手法並びに地域、事業者、行政及び警察等が連携し、特殊詐欺被害を早期に察知・防止する仕組み等について、提案を募集する。		